

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域との交流、協力体制を築くことができていない。	災害時などに備え、近隣との協力体制を構築する。	民生委員の方、近隣の方への挨拶周りを行い、施設の周知から始める。	12 ヶ月
2	2	コロナの影響により、運営推進会議の開催が出来ていない。	書面での開催をし、意見をいただける機会を作る。	民生委員、地域包括支援センター等に書面の提出または送付を行う。毎月のお便りや行事の予定のお知らせなども合わせて行う。	12 ヶ月
3	3	コミュニケーション、意思疎通の困難な方の、生活への意向の汲み取りが難しい。	出来る限りご本人の意向、気持ちを汲み取り、その人らしい生活が出来るような支援を行う。	気持ちが表現できるような関わりや、気持ちに寄り添う支援を心がける。また、アセスメントを十分に行い、ご本人の思いを理解し共有できるように努める。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月